

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	神経内分泌癌の臨床病理学的検討
	研究目的	神経内分泌癌は比較的稀であり、標準治療が確立しておらず、予後不良な悪性疾患である。当院における神経内分泌癌症例を後方視的に解析し、臨床病理学的特徴を明らかにする
	研究期間	西暦 2018 年 1 月 25 日 ~ 西暦 2020 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input checked="" type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	研究責任者	腫瘍内科 部長 酒井リカ
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	腫瘍内科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	腫瘍内科医長 高崎啓孝
		腫瘍内科医長 沼田 歩
		腫瘍内科医師 小山めぐみ
	腫瘍内科医師 新垣秀明	